## 小学校教諭1種免許状

(別表第1を利用して取得する場合)

**≪取得に向けての条件等≫** □大学を卒業している □介護等の体験を行っている

★お勧めの入学区分:正科生【初等教育専攻】(在籍大学等がある場合はご相談ください)

下記は、2024年4月時点の情報となります。

## ① 教育職員免許法施行規則 第66条の6に定める科目

\*SC=スクーリング

7 1X 1344 9 X 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18					., ,,,
免許法施行規則	F法施行規則 本学開設科目 本学開設科目				
第66条の6に	科目名	単位数		受講方法	区分
定める科目区分		総単位	SC 安确几法		6.0
日本国憲法	日本国憲法	2	0	_	必修
体育	スポーツ(1)	1	0.5	W or 会	必修
	スポーツ(2)	1	0.5	W or 会	必修
外国語	英語コミュニケーション(1)	2	0.5	W	いずれか
コミュニケーション	英語コミュニケーション(2)	2	0.5	W	1科目必修
数理、データ活用及び 人工知能に関する科目 又は情報機器の操作	情報処理	2	0	_	必修
本学	学必修単位数合計	8	1.5		

※「情報処理」は、「情報機器の操作」としての開設科目である。

		正科生	科目等履修生
<b>①</b> の	授業料	40,000円	64,000円
学費	SC受講料	15,000円	15,000円
	合計①	55,000円	79,000円

② 教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分		に定める科目区分	本学開設科目 単位数 受講 の の では、 の で				
科目	各科	目に含めることが	科目名		単位数		区分
区分		必要な事項	74日七	総単位	SC	方法	区儿
	数	国語(書写を含む。)	教科(国語)	2	0	_	必修
	教科に関する専門的事項	社会	教科(社会)	2	0	_	必修
	に	算数	教科(算数)	2	0	_	必修
	) す	理科	教科(理科)	2	0	_	必修
教	á	生活	教科(生活)	2	0	_	必修
乃	専	音楽	教科(音楽)	2	0	_	必修
ΰ	的	図画工作	教科(図画工作)	2	0	_	必修
教	事	家庭	教科(家庭)	2	0	_	必修
科の	項	体育	教科(体育)	2	0	_	必修
指		外国語	教科(外国語)	2	0	_	必修
教科及び教科の指導法に関する科目	坊各	国語(書写を含む。)	初等教科教育法(国語)	2	1	W or 会	必修
海	技各が利の	社会	初等教科教育法(社会)	2	1	W or 会	必修
関	の科	算数	初等教科教育法(算数)	2	1	W or 会	必修
ਰੂ	旧出	理科	初等教科教育法(理科)	2	1	W or 会	必修
(A)	を導	生活	初等教科教育法(生活)	2	1	W	必修
	活用を含む。 は	音楽	初等教科教育法(音楽)	2	1	W or 会	必修
	し (2) (信	図画工作	初等教科教育法(図画工作)	2	1	W or 会	必修
	つ。)	家庭	初等教科教育法(家庭)	2	1	W or 会	必修
	通	体育	初等教科教育法(体育)	2	1	W or 会	必修
/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /		外国語	初等教科教育法(外国語)	2	1	W	必修
	本学必修単位数合		sāt	40	10		

		正科生	科目等履修生
2 <sub>0</sub>	授業料	200,000円	320,000円
学費	SC受講料	100,000円	100,000円
	合計②	300,000円	420,000 円

③ 教育の基礎的理解に関する科目等

③ <b>教育の基礎的理解に関する科目等</b> 免許法施行規則に定める科目区分 本等						
	各科目に含めることが		単位	数	受講	$\nabla \triangle$
科目区分	必要な事項	科目名	総単位	SC	方法	区分
教育0	教育の理念並びに教育に関する歴史及 び思想	教育原理	2	0	_	必修
	教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)	教職概論	2	0.5	W or オ	必修
教育の基礎的理解に関する科目	教育に関する社会的、制度的又は経営 的事項(学校と地域との連携及び学校 安全への対応を含む。)	教育経営・学校安全論	2	0.5	W or オ	必修
に 関 す	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び 学習の過程	教育心理学	2	0	_	必修
る科目	特別の支援を必要とする幼児、児童及 び生徒に対する理解	特別の支援を必要とする幼児・児童・生徒の理解	2	0.5	W or オ	必修
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	0.5	W or オ	必修
目及道び徳	道徳の理論及び指導法	道徳の理論・指導法(初等)	2	0.5	W	必修
生総	総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法 (初等)	1	0.5	W or オ	必修
垣司 導的 な	特別活動の指導法	特別活動の指導法(初等)	1	0.5	W or 会	必修
び生徒指導、教育相談等に関する:徳、総合的な学習の時間等の指導:	教育の方法及び技術/情報通信技術を 活用した教育の理論及び方法	教育方法・技術論(情報通信技術の活用含む)(初等)	2	0.5	オ & W	必修
談時 に 等 関 の	生徒指導の理論及び方法/進路指導及 びキャリア教育の理論及び方法	生徒・進路指導論(初等)	2	0.5	W	必修
背る科	教育相談(カウンセリングに関する基 礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談	2	0.5	W or 会	必修
目教育	教育実習	教育実習(初等)(1)	5	5	W	必修
実践	秋月大白 	教育実習(初等)(2)	3	Э	W	
目 教育実践に関する科	教職実践演習	教職実践演習(初等)	2	2	W & 会	必修(4 年次に のみ履 修可能)
	本学必修単位数領	숙計	29	12		

		正科生	科目等履修生
③の 当事	授業料	145,000円	232,000円
学費	SC受講料	120,000円	120,000円
	合計③	265,000 円	352,000 円

## ④ 大学が独自に設定する科目

<u> </u>	本学開設	<b>公科目</b>					
科目区分		単位数		立:	57/		
	件日 <del>台</del>	総単位	SC	受講方法	区分		
	生涯学習論	2	0	_	選択		
	発達障害教育総論	2	1	W	選択		
	持続可能な開発のための教育(ESD)	2	0	_	選択		
大学が独自に設定す	ワーク・ライフ・バランス論	2	0	_	選択		
る科目	授業実践演習	2	0.5	才 & 会	選択		
	多様な幼児・児童・生徒の支援演習	2	0.5	W	選択		
	学校ボランティア	1	1	オ & W	選択		
	介護等の体験 ※	1	1	会	選択		
	本学必修単位数合計						

※小学校・中学校の教員免許状取得者の必須科目です。科目修得には、特別支援学校・社会福祉施設等で計7日間の体験実施が必要であり、前年度に実施申請が必要です。 介護等の体験の費用は別途必要になります。

		正科生	科目等履修生
<b>⊕</b> Ø	授業料	〇円	〇円
学費	SC受講料	〇円	0円
	合計④	0円	0円

## 「受講方法」について

- ・W: Web ライブスクーリング Web 会議アプリケーション(Zoom)を利用してご自宅等からライブで受講する科目です。
- ・オ:オンデマンドスクーリング インターネットを介し、視聴期間内であれば動画視聴にていつでもどこでも受講できる科目です。
- ・会:会場スクーリング 星槎大学の学習センターのほか、連携している教育機関など、全国の会場にて受講する科目です。
- ※「or」:複数の受講方式からご自身で選択して受講 「&」:複数の受講方式を組み合わせて受講

学納金 <2024 年 4 月時点の学費>

J 1113.222	項目	正科生	科目等履修生
	授業料	385,000円	616,000円
①∼④の	スクーリング受講料	235,000円	235,000 円
学費合計	授業料・スクーリング受講料の合計 (別途以下の諸費用が必要)	620,000円	851,000円
出事いり	登録料(毎年必要)	10,000円	20,000円
学費以外の誘動の	教職課程登録費	10,000円	10,000円
の諸費用	教育実習管理費	50,000円	50,000円
入学時 諸費用	入学検定料	10,000円	10,000円
	入学金	40,000円	
四貝用	編入料(3年次編入)	30,000円	

- (注) 教材費(科目により異なります) が別途必要になります。
- (注) 科目を再履修する場合には費用がかかります。
- (注) 学士取得(本学卒業) が必要な方は、別途その単位数分の学費や卒業の諸費用がかかります。
- (注)年間登録料に含まれる1科目分の学費(正科生は10,000円、科目等履修生等は16,000円)は、当該年度の履修登録科目(初回)の1科目分の学費に充当されるため(一部対象外科目あり)、履修登録科目のスクーリング単位数(SC単位数)によっては学費負担が少なくなる場合があります。